

第22回京都高校・大学教職員交流会

「探究がどんどん進んでいく学校と
変わらない学校、総合的な探究の時間」を動かす
校内体制、研究組織とは
～生徒が活発に探究し、学校の姿が変わっていく学校の組織体制を
どのように整備すればいいのか～

申込期間

2026年1月21日(水)～2月18日(水)17:00

2026

2/21 土

13:00-16:00

(受付12:45～)

交流会内容

総合的な探究の時間を軸にしながら生徒の主体的な学びをどのように実現するかは、多くの現場で共通の課題である。本プログラムでは、こうした課題に取り組んできた二人の高校教員が実践例を紹介し、学校全体で探究的な学びを育てるための校務分掌組織体制に視点をあて、組織や単位数を含めたカリキュラムなどについて協議する。

「総合的な探究の時間」のカリキュラムを動かす組織や研究体制を整備する中で、教員自身の学びや連携、伴走力、カリキュラムマネジメントの視点も含め、高校・大学の教職員がともに考える機会とする。

開催方法

対面：キャンパスプラザ京都
オンライン：Zoomミーティング

登壇者

山田 高志 氏(京都府立北稜高等学校 教諭)
多々納 智 氏(京都府立宮津天橋高等学校 宮津学舎 教諭)

コーディネーター

滋野 哲秀 氏(聖ヨゼフ学園 日星高等学校 校長／
元 龍谷大学 文学部 教授)

京都高大連携研究協議会 事務局

(大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 高大連携事業担当)

〒600-8216

京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都(月曜休館)

TEL:075-353-9153 FAX:075-353-9101 受付時間：火～土 9時から17時まで

E-mail:kodai@consortium.or.jp

お申込み・詳細は
こちらから



対象

高等学校および大学教職員、大学生

※他府県からの参加も可

※総合的な探究の時間のカリキュラム編成や教科における
探究的な学び、教育連携に関わる担当者をはじめ探究学習の
推進にをお持ちの管理職のご参加も歓迎いたします。

定員

30名（対面のみ）

※オンライン参加は上限なし

プログラム

13:00～13:10 開会・趣旨説明（10分）

13:10～14:10 話題提供（1人20分×2回）・フリートーク（20分）

14:10～14:20 休憩（10分）

14:20～15:50 意見交換・質疑応答（90分）

※オンライン参加の方は、意見交換にはご参加いただけません。

15:50～16:00 まとめ・閉会

※プログラムは進行状況により変更となる場合がございます。

アクセス

